

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (沖縄)		-	-
		スーパー（販売企画）	・12月までは昨年のプレミアム付商品券の影響が出ると思われるが、2～3か月先の景気は、単価アップで昨年並みの客数が取れると予想できるため、やや良くなるとみられる。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階の予約状況から推測できる今後2～3か月後の客室稼働率見込みは、今月よりさらに前年同月比でプラスとなる見込みである。
		ゴルフ場（経営者）	・2～3か月先も客単価は上がっており、入込の状況も微増になっているため、売上の改善は期待できるとみている。
		住宅販売会社（営業担当）	・今後の建築単価増を懸念して、早めの建築計画へと気持ちが移行しているように感じる。
		一般小売店〔菓子〕	・特に大きく影響する要素が見受けられない。
		百貨店（店舗企画）	・大きな伸びは期待できないものの、モチベーションであるお歳暮ギフトや年末年始の売り出しで、前年はクリアできるものと予測している。
		コンビニ（経営者）	・歳末のキャンペーンに期待して取り組んでいるが客の出足が鈍い。
		コンビニ（経営者）	・自社競合がしばらく続くとみられる。
		コンビニ（代表者）	・観光客の消費がモノからコトに推移しているのは実感しているが、今年以降も入域客数は安定して動き、県経済に大きな変動はないと考える。
		衣料品専門店（経営者）	・街に客が少ない状態が続いている。今月は、天候のせいも景気のせいも分からないが、まだ状態は良くはない。まだまだ様子見の状態である。
		乗用車販売店（経理担当）	・発売前の中価格帯の新型車にも好調に受注が入ってきている。高価格の大型SUVも動いている。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・年末年始の繁忙期に入るが、昨年から大きく変わる要因は見当たらない。
		住宅販売会社（代表取締役）	・工事受注に関しては順調に推移しているものの、下請協力会社の人員不足感が強い。受注契約や確認申請業務が想定通りに進まない、建築現場での業者のバッティングがあり工事着工がスムーズに運ばないケースがある。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・売上がなかなか上がらない分、内部努力でしのいでいるが、市場のつかみ方で店舗格差はもっと開いていく。
	通信会社（店長）	・競合他社への乗り換えが多く苦戦している。回復させる材料が見当たらないのでこの傾向が続くとみられる。	
	観光名所（職員）	・国内客の個人旅行が、海外へ流れるなどして減少すると予測している。	
	x	商店街（代表者）	・近頃商店街のエリアでは小規模の立ち飲み屋が多くなっている。また、衣料品等の身の回りの販売が減少しており、特に婦人衣料等では激減である。どうしても小規模の店舗では、単価や規模、値段の問題等で大型には太刀打ちできない状況である。売上も日々落ちており、危惧している。
企業 動向 関連 (沖縄)		-	-
		輸送業（代表者）	・公共工事の大型物件の端境期のなか、離島でリゾート関連の民間工事が動き出している。ただ、7月からの集中した台風以降、天候不順が続いており、その影響が出てきている。
		食料品製造業（総務）	・年末に向けての季節要因から今月よりは間違ひなく良くなるとみられるが、季節要因を除けば変わらずというところである。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・特に大きな動向は無い。
		建設業（経営者）	・モデルハウスの来場組数や相談件数の引き合いが変わらない。
		輸送業（営業）	・現状判断での回答と同じく、取扱物量増や新規問い合わせが続いているものの、人手不足のため業務拡大は厳しい状況である。また、10月からの最低賃金アップや、従業員不足を補うための採用条件見直し、現行従業員の待遇見直しも実施しており、人件費増による収益悪化が継続的に続いている。荷主への転嫁がすぐにはできないこともあり、収益悪化は続く見込みである。
		広告代理店（営業担当）	・県内企業の広告販促費は横ばいで推移している。この傾向はしばらく変わらないように感じている。
	コピーサービス業（営業担当）	・今後については全く見通しが立たない。	
	x	-	-

雇用 関連 (沖縄)	求人情報誌製作会社 (編集室)	・企業は正月明けより積極的に求人をする傾向が強く、5月 ごろまで続くと思われる。	
	求人情報誌製作会社 (営業担当)	・年末にかけて繁忙期を迎える業種が多くなる。	
	人材派遣会社(総務担 当)	・年末繁忙期に向けた受注は例年並みで、新規増の依頼は少 ない。	
	学校[専門学校](就 職担当)	・新卒採用の求人はほぼ終息しているので、年未年始の動き は落ち着いているとみられる。	
	学校[大学](就職担 当)	・10月以降、求人件数が増えることを期待していたが、思っ たよりも増えている感じがしない。したがって、一時的な年 末、年始の経済効果はあるかと思うが、求人数に関する期待 は薄くなってきたように感じられる。	
		-	-
	x	-	-